

東北大学形成外科 後期研修プログラム

§ 東北大学形成外科での研修の勧め

形成外科専門医を取得するためには初期研修後 4 年間の形成外科研修が必要です。つまり受験資格は後期研修 5 年目に得られます。

その間に学会が指定した 11 分野の手術経験 60 症例と代表症例 10 症例の提示が必要になります。東北地方では未だに形成外科医の数は少なく、その恩恵に受けられない患者様も多くおられます。東北大学形成外科としては、単に専門医資格を得られるだけの研修ではなく、東北地方の形成外科を背負っていける真の実力ある形成外科医を育成する事を目標にし、豊富な執刀経験を経験豊富な指導医のもとで積める体制を整えています。

当科の特徴は、偏りのない豊富な疾患を経験でき、豊富な執刀経験を積めることです。首都圏では十分な症例経験を積めないと聞きます。当医局は研究論文は少ないものの実力のある専門医が揃っております。もちろん、後期研修のみではなく、**東北大学で形成外科を含めた初期研修から参加する事も可能です。**ぜひ、我々と一緒に研修しませんか？

§ 後期研修体制

研修病院は、東北大学病院（日本形成外科学会認定施設、以下認定施設）を中心とし、**合計 3 つの認定施設、7 つの日本形成外科学会教育関連施設**にて行われます。いずれの施設も経験豊富な専門医を科長に有しており、その下で有意義な研修が送れるように配慮されています。「専門医前なのに一人科長」と言う事をしばしば耳にしますが東北大学ではあり得ない事です。それぞれの施設には地域で担っている役割があり特徴があります。そのため、症例の質的偏りを防ぐために**後期研修記録**をつけてもらいます。この記録ファイルは専門医申請書類作成時に多いに役立つ形式になっています。また、症例内容を定期的に電子メールにて医局に報告してもらい、集計結果を**後期研修の皆さんと指導医に公開し研修内容の充実に役立てる**試みを現在行っています。各施設の症例内容はホームページ（<http://prs.main.jp/>）の業績欄に公開しています。関連病院を含めた診療内容をすべて公開しているのは東北大学形成外科のほかに見当たりません。

見学も歓迎しています。

連絡先は 東北大学病院 卒後研修センター（臨床研修係） 小田嶋 恵子

TEL : 0 2 2-7 1 7-7 7 6 5

FAX : 0 2 2-7 1 7-7 0 1 6

E-mail : hos-sotu@bureau.tohoku.ac.jp

§ 後期研修スケジュール

2～3年目

臨床中心コース

1年目

研修内容：
形成外科を知る
形成外科的創傷処置を学ぶ
形成外科の手術手技にふれる

研修施設：
東北大学形成外科
形成外科学会認定施設
教育関連施設

到達目標：
症例に応じたドレッシングができる
皮膚・皮弁採取部の処置ができる
救急外傷の形成外科的処置ができる

研修内容：
形成外科手術の基本手技習得

研修施設：
形成外科学会認定施設
教育関連施設

到達目標（施設別に異なります）：
小手術が確実にこなせる
剥離・切除・縫合が適切にできる
採皮・植皮の手技が適切にできる
慢性皮膚潰瘍の治療ができる
全身・局所熱傷の治療ができる
手の外傷・切断が適切に扱える
内シャント術でマイクロを習得
顔面外傷・骨折を適切に扱える
レーザー治療をおこなえる

4～5年目

研修内容：
専門医取得に必要な症例経験を積む

研修施設：
東北大学形成外科
形成外科学会認定施設
教育関連施設

到達目標：
形成外科専門医の取得

研修内容：
特殊な形成外科疾患の治療

研修施設：
東北大学形成外科

到達目標：
マイクロをもちいた再建
唇顎口蓋裂・顎顔面疾患
手の先天異常
以上3分野の治療を助手として経験
移植組織(皮弁,骨,軟骨)の採取ができる
練習用手術顕微鏡をもちいて練習

大学院入学コース 1～4年目

大学院入学
(4年間の大学院での研究中形成外科認定施設、教育関連施設での社会人大学院の制度下に研修もおこなう)

研究テーマ：
慢性潰瘍における創傷治癒（形成外科）、
同種四肢移植時の拒絶反応（形成外科）、
皮膚軟部組織の各種ストレス反応（形成外科）など

備考：
臨床研修もおこなっていた場合、
大学院4年間のうち2年間を形成外科研修期間に含める事ができます

研究専念期間中も、アルバイトは提供され、生活費は得られます

5年目

研修内容：
特殊な形成外科疾患の治療

研修施設：
東北大学形成外科

到達目標：
マイクロをもちいた再建
唇顎口蓋裂・顎顔面疾患
手の先天異常
以上3分野の治療を助手として経験
移植組織(皮弁,骨,軟骨)の採取ができる
練習用手術顕微鏡をもちいて練習

6年目以降

研修内容：
形成外科を知る
形成外科的創傷管理の習得
形成外科の手術手技にふれる

研修施設：
東北大学形成外科

到達目標：
症例に応じたドレッシングができる
皮膚・皮弁採取部の処置ができる

研修内容：
基本技術の習得

研修施設：
形成外科学会認定施設
教育関連施設

到達目標：
外傷の処置が適切にできる
小手術が確実にこなせる
剥離・切除・縫合が適切にできる

研修内容：
専門医取得に必要な症例経験を積む

研修施設：
東北大学形成外科
形成外科学会認定施設
教育関連施設

到達目標：
形成外科専門医の取得